

GV-Cloud Bridge



GV-Cloud Bridgeは、GeoVision製を含むONVIF対応カメラをGeoVision製ソフトウェアとモバイルアプリに接続し、監視と管理を統合するように設計されたエンコーダーです。

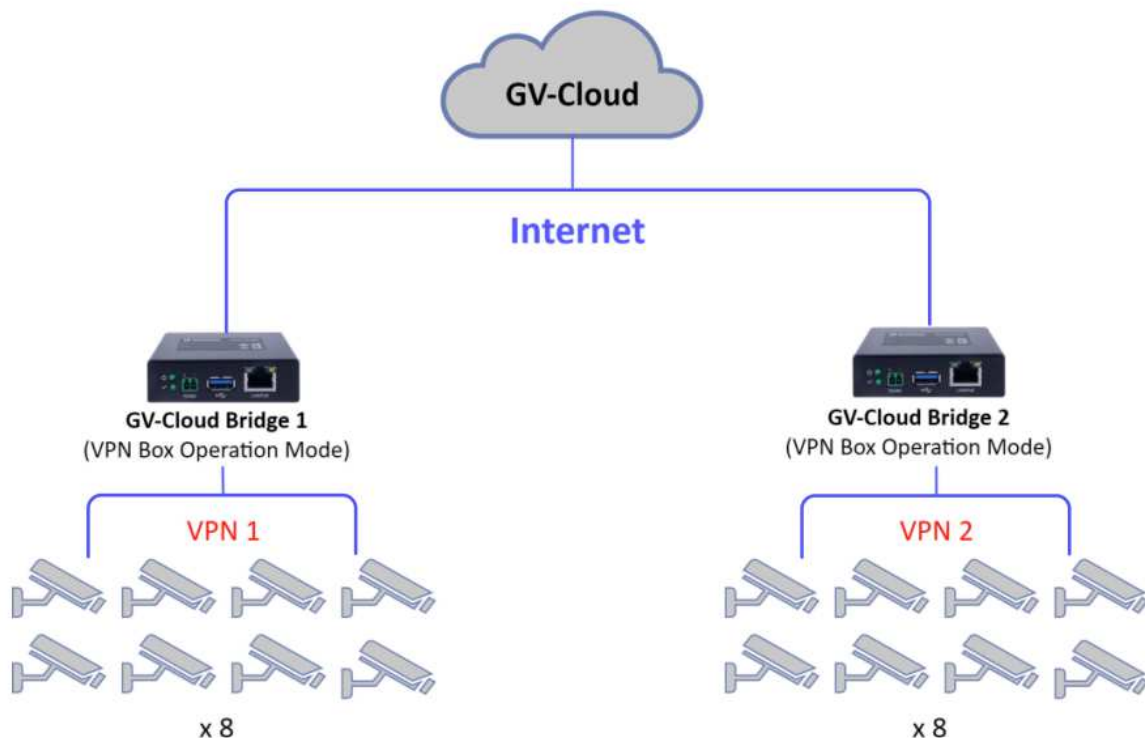
GV-Cloud Bridgeを介して、最大4台のカメラをGV-Cloud VMS/GV-Center V2(死活監視ソフトウェア)/GV-Recording Server(レコーディングサーバー)/Video Gatewayに接続し、統合された監視と制御を行うことができます。

また、QRコードを読み取るだけで、GV-Cloud BridgeをGV-Eyeモバイルアプリに接続することができ、いつでもどこでも映像監視を行うことができます。

さらに、最大2台のカメラをYouTube、Facebook、Twitchなどのソーシャルメディアに配信することができ、ライブ配信することもできます。



VPN Boxモード時、同一LAN内機器に対して仮想プライベートネットワーク環境構築することができ、ポート転送設定の手間が省けます。



注：

1. VPNモード時の対応可能なデバイスはIPカメラに限定されず利用可能です。
2. 安定した接続を確立するには、接続機器帯域幅合計が15 Mbpsを超えないようにしてください。

主な特徴

- ONVIFカメラに対応
- 死活監視ソフトウェア GV-Center V2 / GV-Cloud VMSに、最大4台のカメラを接続可能
- 録画/転送ソフトウェアGV-Recording Server / Video Gatewayに、最大4台のカメラを接続可能
- GV-VPNでの最大8台のIPデバイス接続に対応
- 接続されたカメラとGV-IOボックスから最大8つのセンサー入力と8つのアラーム出力に対応
- GV-AS Bridgeを介したGV-Cloud Access Controlとのビデオ統合
- スマートフォンアプリに対応
- YouTube、TwitchなどでのRTMPストリーミング配信

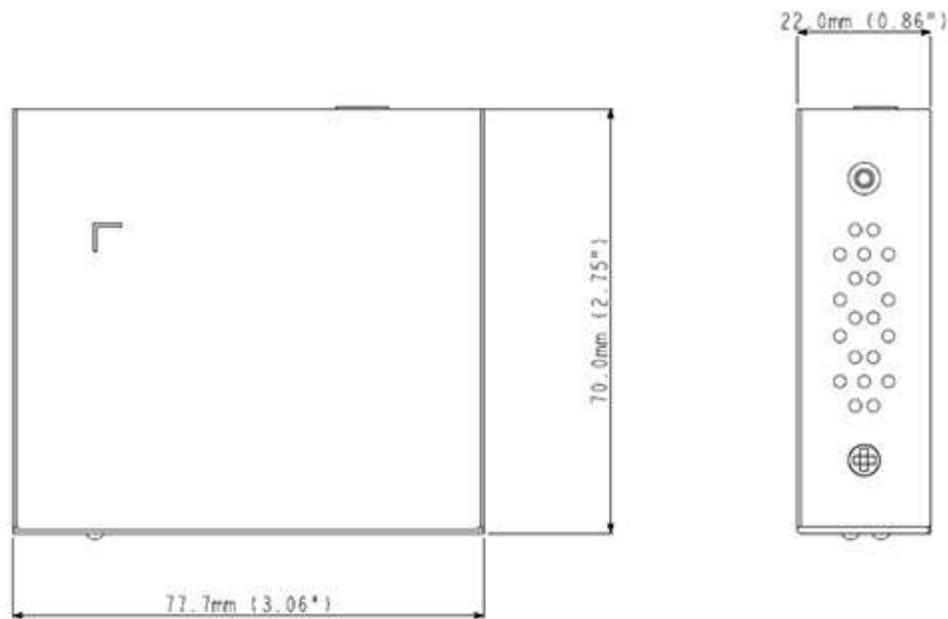
対応製品

- **カメラ**：GV-IPカメラとONVIF対応カメラ
- **Cloud Controller**：GV-AS Bridge
- **ソフトウェア**：GV-Center V2 V18.2以降、GV-Recording Server / Video Gateway V2.1.0以降、GV-Dispatch Server V18.2.0A以降、GV-Cloud VMS、GV-VPN V1.1.0以降
- **モバイルアプリ**：GV-Eye

注：

1. GV-Center V2非対応のGV-IPカメラは、GV-Cloud Bridgeを介して、GV-Center V2に接続できます。
2. GV-Eyeアプリは、GV-Cloud Bridgeを介して、他社製IPカメラに接続できます。
3. GV-Cloud Bridgeを介して、他社製IPカメラはポート転送なしでGV-Recording Server / Video Gatewayへのパッシブ接続を確立できます。

寸法



仕様

ビデオ		
ビデオフォーマット		H.265, H.264
オーディオフォーマット		G.711
ネットワーク		
インターフェース		10/100イーサネット
プロトコル		DHCP, DNS, HTTP, ICMP, IPv4, NTP, RTMP, TCP/IP, UDP
機構部		
コネクタ	電源	2ピンターミナルブロック, PoE
	イーサネット	RJ-45ケーブル
	USB	USB 2.0
	RS-485	機能しません
LEDインジケータ		2 個: 電源、ステータス
共通		
環境温度	起動時	-0°C~60°C
	操作時	
湿度		10%~90% (結露無きこと)
電源		12V DC, 1.25A / PoE (IEEE 802.3af)

最大消費電力	7W
寸法	77 x 22 x 70 mm
重量	173 g
認証	CE, FCC, LVD, RoHS準拠
電力	
PoE規格	PoE (IEEE 802.3af)
PoE給電タイプ	End-Span、Mid-Span
PoE電力出力	1ポートあたり48V DC、320mA、最大 15.4ワット
Webインターフェース	
インストール管理	Webベースの設定
メンテナンス	専用ユーティリティによるファームウェア更新
Webブラウザからのアクセス	ライブ表示、スナップショット、音声、ピクチャ・イン・ピクチャ、ステータス (コーデック、解像度、音声、ビットレート、FPS、クライアント)
特徴	カメラの最大接続台数 GV-Cloud VMS - ベーシック/スタンダードライセンス : 4 台 - プレミアムライセンス : 下記「GV-Cloud VMSプレミアムライセンスがサポートする最大チャンネル数/フレームレート/ビットレート」をご参照ください。 (V1.10以降にのみ適用可能) GV-Center V2 : 4台 GV-Recording Server / Video Gateway : 4台 RTMPストリーミング用 : 2台 GV-VPN : マッピングデバイス8台、合計最大 15 Mbps
	最大ストリーミングビットレート 各チャンネル6Mbps *GV-Cloud VMS V1.10以降については、下記「GV-Cloud VMSプレミアムライセンスがサポートする最大チャンネル数/フレームレート/ビットレート」をご参照ください。
	GV-IOボックスの最大接続台数 GV-IO BOX (4E / 8E / 16E) 4台
	I/O設定の最大数 イン x 8 / アウト x 8
	ユーザーアカウントの最大数 32
言語	英語
対応ブラウザ	Chrome、Firefox、Safari、モバイルアプリ
サードパーティIPカメラ	対応 (ONVIFカメラのみ)
アプリケーション	
ソフトウェア対応	GV-Recording Server / Video Gateway V2.1.0以降、 GV-Cloud VMS、 GV-Dispatch Server V18.2.0A以降、 GV-Center V2 V18.2以降、 GV-VPN V1.1.0以降
スマートデバイス	GV-Eye (iOS / Android)

注:

1. GV-Cloud BridgeはInternet Explorerと互換性がありません。
2. RTMPストリーミングにはH.264の映像圧縮が必要です。
3. GV-Center V2/GV-Cloud VMSにビデオ映像を送信するには、必ずUSBメモリをGV-Cloud Bridgeに挿入してください。
4. パフォーマンスを最適化するためには、USBフラッシュドライブ（FAT32）のご利用を推奨いたします。
5. USBフラッシュドライブ（exFAT）がフォーマットされると、自動的にFAT32に変換されます。
6. 外部ハードディスクドライブには対応していません。
7. GV-Cloud Bridgeは、他社製ONVIF対応IPカメラによる動体検知イベント検知の際、スナップショット・ビデオファイルをGV-Cloud VMSへ送信することができます。
8. GV-Center V2 / GV-Vital Sign Monitor (V18.4.0以降) は、GV-Cloud BridgeからのAIおよびPVDイベントに対応していません。
9. 予告なく仕様変更になる場合がございます。

GV-Cloud VMSプレミアムライセンスがサポートする最大チャンネル数/フレームレート/ビットレート

カメラに適したライセンスプランの選択方法の詳細については[インストールガイド](#)の「1.4 GV-Cloud VMS プレミアムライセンスを選択する」を参照してください。

カメラ 解像度	GV-Cloud VMSプレミアムライセンス					
	SD (640*480)	720p	2M	2M / 30F	4M	4M / 30F
	30 FPS + 512 Kbps	30 FPS + 1 Mbps	15 FPS + 1 Mbps	30 FPS + 2 Mbps	15 FPS + 2 Mbps	30 FPS + 3 Mbps
サポートする最大チャンネル数						
8 MP	1 CH	1 CH	1 CH	1 CH	N/A	
4 MP	2 CH	2 CH	N/A		2 CH	1 CH
2 MP	2 CH	2 CH	3 CH	1 CH	N/A	
1 MP	2 CH	2 CH	N/A		N/A	

注: GV-Cloud VMSプレミアムライセンスプランは、GV-Cloud VMS V1.10以降でのみご利用いただけます。

パッケージリスト

1. GV-Cloud Bridge
2. ターミナルブロック
3. ダウンロードガイド

オプション

型番	名前	詳細
GV-IOボックス シリーズ		GV-IOボックスシリーズ（4ポート/8ポート/16ポート）は、それぞれ4点/8点/16点のセンサー機器 入力とリレー出力を備えており、DC出力電圧とAC 出力電圧両方に対応します。TCP / IP およびRS-485 接続に対応します。4EはPoE接続にも対応しています。
産業用途向け USBメディア		産業用途向けUSBメディアは、112層NANDフラッシュとUSB 3.1 Genインタフェースを備えています。安定したパフォーマンスでGV-Cloud Bridgeのイベントビデオ録画の保存に適しています。
GV-PA191	PoEアダプタ	GV-PoE給電アダプタ (GV-PA191)は、IPデバイスに対応する1ポートPoE給電アダプタです。 PoE給電が必要な機器の電源をLANケーブルから供給することができます。
PoEスイッチングハブ		GV-POEスイッチは、IPデバイスのネットワーク接続と共に電源を供給するように設計されています。 GV-POEスイッチは、ポートの数とタイプが異なるさまざまなモデルがあります。